

みどり・水辺・景観に関連する主な現況

(第1回懇談会資料、第1・2回懇談会でのご意見を整理)

(青字は第1回懇談会資料ページ、及び、懇談会でのご意見を示しています。)

■土地・建物利用の現況

● 西武新宿線北側には公園、運動場等が少ない。 (p. 43)

● 地域には、畑や樹園地が残されている。 (p. 43)

● 東伏見稲荷神社から早稲田大学東伏見グラウンドにかけての石神井川沿いは、みどりの景観が連続している。 (p. 43)

■みどり・水辺・景観の現況

● 地域の概算緑被率は23%となっており、西東京市の平均値(約29%)を下回っている。 (追加)

● 下野谷遺跡公園、東伏見稲荷神社、早稲田大学東伏見キャンパス総合グラウンド、東伏見アイスアリーナ、都立東伏見公園、石神井川、武蔵関公園など、多様な地域資源がある。 (p. 64)

● 石神井川の洪水対策が必要。 (懇談会ご意見)

みどり・水辺・景観における課題(例)

本日皆さんに意見交換していただきたいテーマです

● 西武新宿線北側の憩い・交流の場の形成

● 地域のみどりの保全と、さらなる創出

● 多様な地域資源を活用したまちづくり

● 集中豪雨への対策

## 交通環境に関連する主な現況

(第1回懇談会資料、第1・2回懇談会でのご意見を整理)  
(青字は第1回懇談会資料ページ、及び、懇談会でのご意見を示しています。)

### ■交通の現況

- 西3・4・17（東伏見線）が未整備である。(p. 51)
- 現道は危ない。坂の上りが大変。(懇談会ご意見)

- 幅員4m未満の道路が多く見られる。(p. 61)

- 通過交通が多い。(懇談会ご意見)

- 東伏見駅周辺は自転車放置禁止区域に指定されており、放置自転車撤去台数は減少しているが、平成27年度でまだ約410台が撤去されている。(p. 53)

- 東伏見駅利用者は、市内西武新宿線2駅（田無駅・西武柳沢駅）と比較し、「徒歩」での利用が多く、「バス」・「自転車」での利用が少ない。(p. 48)

- 北口は、4系統のバス路線により、吉祥寺駅、保谷駅、三鷹駅、ひばりヶ丘駅と結ばれている。南口は、1系統のバス路線（はなバス）により、田無駅と結ばれている。(p. 50)
- バスの本数が少ない。(懇談会ご意見)

### ■人口・世帯の現況

- 25歳～34歳及び14歳以下の人口が大きく減少している。(p. 59)

- 市全体、東伏見駅周辺ともに、高齢化が進んでいる。(p. 58)

交通環境における課題（例）  
本日皆さんに意見交換していただきたいテーマです

- 西3・4・17（東伏見線）の整備

- 地域内の安全な歩行者空間の確保

- 自転車を利用しやすい環境づくり・利用者の意識の改善

- 誰もが移動しやすい交通手段の確保
- 子育て世帯や高齢者等が外出したくなるような道路空間の改善・確保（バリアフリー化等）